

## 主権者教育について

(質問) 主権者教育に関する鈴鹿市の基本的な考えと現状について問う。

(答弁) 総合計画2031および教育振興基本計画にて、基本事業の一つに主権者教育を位置付け、子どもたちが社会に参画し貢献する意欲・態度を身に付けることを目指している。子ども議会などの取り組みにより、より良い社会を築いていくために身近な課題について考える学習を充実させ、市政の仕組みや議会の活動に関心を高める学習活動に取り組んでいく。

その他の質問 ○鈴鹿南部地域の学校再編の経過



## 鈴鹿市版余裕期間制度の創設について

(質問) 公共工事において工期の短さが課題になっている。今後の発注時における余裕期間制度を導入してはどうか。

(答弁) 現状の工期設定では、天候や予期せぬ事態により工程が遅延するなど、さまざまなリスクを考慮して工期設定を行っている。本市においても、柔軟な工期を通じて、より効率的な工事の実施が図れる余裕期間制度の導入検討を行い、活用を積極的に推進し、地域社会全体の利益となるよう努めていく。

その他の質問 ○鈴鹿市における不登校支援の新展開



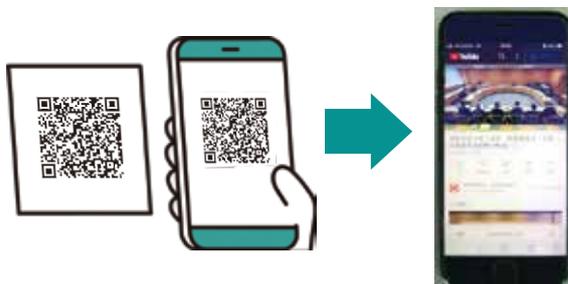
## 再生可能エネルギーについて

(質問) 国は2050年カーボンニュートラルを宣言し、再生可能エネルギーの活用を推進しているが①本市の現状②市民・事業者との将来に向けた取り組みについてお聞きしたい。

(答弁) ①本市は令和4年9月にゼロカーボンシティを宣言し、実現に向け、さまざまな施策に取り組む。結果、本市の事務事業から排出される温室効果ガスは6,000トン余りを削減している。②鈴鹿市総合計画2031で基本施策を掲げ、市民、事業者、行政が一体となって取り組むこととしており、今後も連携を図りながら積極的に取り組む。



各委員会での主な議案審査状況、討論および一般質問の記事に掲載しているQRコードをスマートフォンで読み取っていただくと、動画(YouTube)をご覧ください。



## 前年度提言事項の検証シートを公開します

各委員会における所管事務調査に係る前年度提言事項について、1月に開催した各委員会において行政の担当部局から事業の進捗状況などを聞き取り、検証を実施しました。検証した内容については、各委員会の会議録やYouTubeの録画配信を閲覧することで確認していただくことができますが、検証結果を市民の皆さまにより分かりやすくお示すために、各委員会で「検証シート」を作成し、市議会ウェブサイトで公開しています。

各委員会の検証シートは、市議会ウェブサイトにて全文を掲載しています。ぜひご覧ください。

